

2014年（平成26年）7月10日 木曜日

講演会開く

レアメタル資源
再生技術研



【名古屋】レアメタル資源再生技術研究会は9日、名古屋市のウインクあいちで第8回講演会を開催した。写真。テーマは「レアメタル資源開発とモバイルプリントによるレアメタルリサイクル」で、

全国から約90人が集まり熱心に聴講する姿が見られた。

生込進副会長（TKY会長）が開会のあいさつを行い、「世界から日本のレアメタル・リサイクルへの期待は高まっており、当会が果たすべき役割は大きい」と活動への期待を述べた。

講演会では藤田豊久会長（東京大学教授）が「レアメタルリサイクルの課題と今後の研究会への期待」、石油天然ガス・金属鉱物資源機構の小島和浩生産技術課長が「JOGMECのレアメタルリサイクル技術開発について」、三菱マテリアの藤澤龍太郎課長補佐が「ネオジム磁石のリサ

イクル」、物質・材料研究機構の原田幸明特命研究員が「新しい概念としてのモバイルプリント」と題した講演を行った。

新会長に藤田氏

レアメタル資源再生技術研究会は9日、名古屋市内で2014年度通常総会を開催し、新会長に東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻の藤田豊久教授が就任した。大協商店の岩田和也常務とハリタ金属の張田真社長が、新たに理事に選任された。